

重症心身障害児者支援体制整備モデル事業報告書の作成について

平成 28 年度重症心身障害児者支援体制整備モデル事業実施自治体におかれましては、事業報告書(案)を提出していただくこととなりますが、当該報告書が単なる補助事業の事業実績報告ではなく、重症心身障害児者のための地域生活支援を実施するために、全国の都道府県市で幅広く活用されるよう、取組の具体的なノウハウをまとめていただくという観点から、当該報告書には、以下の項目を記載いただきますようお願いいたします。

1. 地域の現状と課題

- ・モデル事業実施に当たって、地域の資源等の状況はどうだったか。

2. 都道府県市におけるこれまでの活動・取組

- ・重症心身障害児者の支援体制を整備するために、当初の活動（関係機関への働きかけなど）を含め、これまでどのような活動・取組を行ってきたか。

3. 本事業の取組

1) モデル事業実施体制

- ・協議の場の設置までの経緯、構成メンバー、活動方針、役割等を記す。
- ・スーパーバイザーの人数、職歴、資格、役割等を記す。

2) 地域の重症心身障害児支援体制構築等に対する間接的支援

- ① 実施地域の現状
- ② 実施内容及び手法
- ③ 結果

3) 重症心身障害児者に関わるコーディネーター育成

- ① 現状
- ② 実施内容及び手法
- ③ 結果

4) その他、重症心身障害児者の地域支援体制の整備を広域的に推進するための取組

- ① 現状
- ② 実施内容及び手法
- ③ 結果

4. 本事業の実施スケジュール

- ・本事業の取組の経緯をタイムスケールに記す。

5. 今後の展開

- ・本事業終了後、本事業の成果をどのように次の展開につなげていくか。

6. 参考資料

- ・事業で作成したアンケート結果や事業の様子がわかる写真やイベントチラシ画像等。
- ・参考資料のページ設定は段組みをしなくてもよい。

以上